

飯能市の事務事業における温室効果ガス削減状況について

1 温室効果ガス排出実績

飯能市事務・事業に係る温室効果ガス削減行動計画～地球温暖化対策の推進に関する法律に基づく計画～（以下、「計画」という）において、平成24年度を基準年とし、飯能市のすべての事務・事業から排出される温室効果ガスである二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素、ハイドロフルオロカーボン（HFC）を二酸化炭素換算したものを、平成26年度から平成30年度までの5年間で「基準年から2.7%削減」する計画のもと温室効果ガス排出削減に向けて取り組んできました。

平成24年度以降の飯能市の事務事業における温室効果ガスの排出実績は下表のとおりです。

表1 平成24年度から平成30年度までの温室効果ガスの排出実績

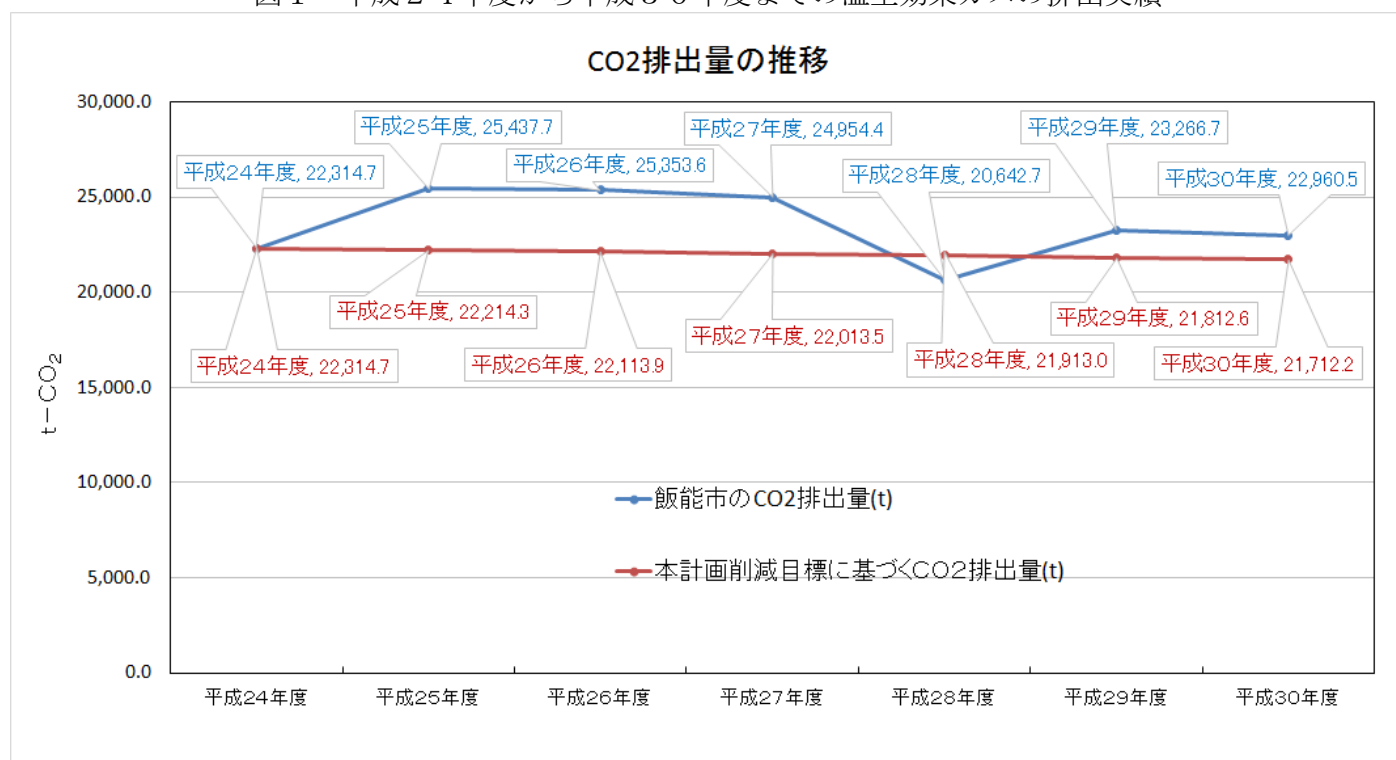
	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)
温室効果ガス 排出量(t-CO ₂)	22,314.7	25,437.7	25,353.6	24,954.4	20,642.7	23,266.7	22,960.5
平成24年度比(%) (2012年度比(%))	—	14.0%増	13.6%増	11.8%増	7.5%減	4.3%増	2.9%増
※昨年度との変更点							

一昨年までは、今までの計画のとおり温室効果ガス排出量を集計していましたが、対象範囲が部局ごとではなく事業ごとに分類されており一目で理解しにくく、また年度ごとの排出係数を反映していませんでした。

そこで昨年度は全体的に内容を見直し、対象範囲を暫定的に市の主要施設に狭め、「温室効果ガス総排出量 算出方法ガイドライン Ver. 1.0（平成29年3月 環境省 総合環境政策局 環境計画課）」に基づき報告をしました。

今回の資料は、本年3月に定めた今後5年間の計画である「飯能市地球温暖化対策実行計画」に基づき年度ごとの排出係数を反映し、部局ごとに集計を行いました。

図1 平成24年度から平成30年度までの温室効果ガスの排出実績



2 平成30年度の活動項目別温室効果ガス排出量

活動項目別の温室効果ガス排出量は、以下のとおりです。

表2 平成30年度の活動項目別温室効果ガス排出量

活動項目	温室効果ガス排出量 (t-CO ₂)	比率(%)
電気	11,794.8	51.4
ガソリン	165.9	0.7
灯油	755.6	3.3
軽油	39.0	0.2
A重油	96.0	0.4
LPG	124.1	0.5
都市ガス	1,009.3	4.4
一般廃棄物焼却	2,559.4	11.1
プラスチック焼却	5,706.5	24.9
職員排出 可燃ごみ焼却	0.1	0.0
職員排出 プラスチック焼却	1.9	0.0
ボイラー	1.5	0.0
自動車走行 (カーエアコン含)	9.8	0.0
し尿処理	26.6	0.1
下水処理	575.2	2.5
浄化槽使用	94.8	0.4
計	22960.5	100.0

※四捨五入をしているため、合計が必ずしも一致しません。

表3 平成30年度の温室効果ガスの排出実績（部署別）

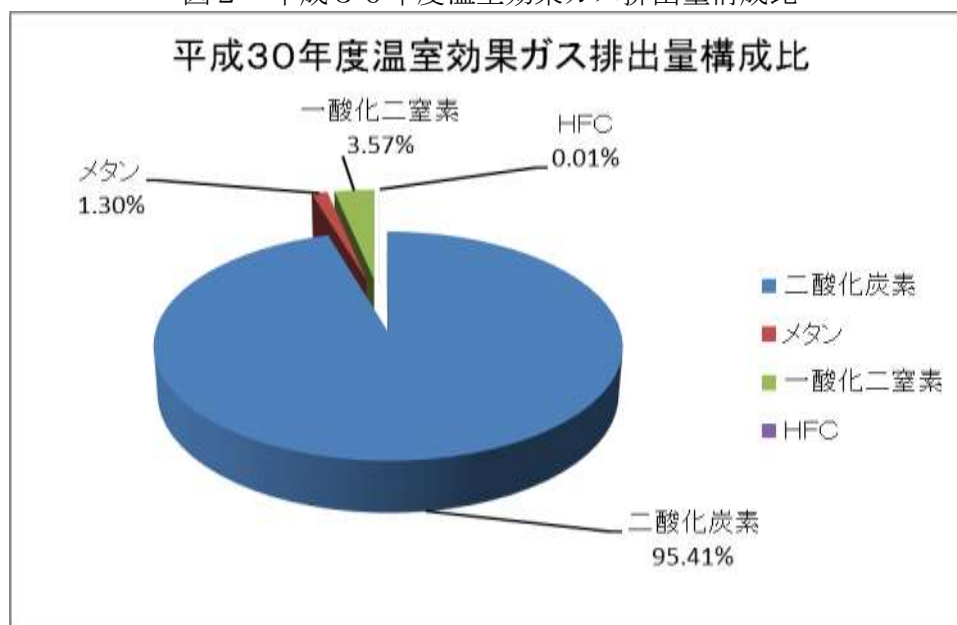
活動項目	企画部 (秘書室含)	総務部 (選挙管理委員会含)	財務部	市民生活部 (危機管理室含)	産業環境部 (農業委員会含)	健康福祉部	建設部	議会事務局 (会計課、監査委員事務局含)	学校教育部	生涯学習 スポーツ部	上下水道部	合計(kg-CO ₂)
電気	0.0	0.0	352,725.9	2,123,381.5	2,071,943.3	964,642.6	80,627.3	0.0	1,470,260.0	431,332.7	4,299,868.6	11,794,781.8
ガソリン	0.0	0.0	35,730.8	15,580.3	32,994.2	45,898.0	13,750.3	0.0	3,496.2	8,202.6	10,280.9	165,933.3
灯油	0.0	0.0	0.0	589.5	301,410.5	279,223.6	0.0	0.0	174,148.1	0.0	268.9	755,640.7
軽油	0.0	0.0	5,634.7	9,213.1	5,832.1	3,633.0	7,986.0	0.0	0.0	1,935.0	4,726.0	38,959.8
A重油	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	56,503.5	0.0	39,514.5	96,018.0
LPG	0.0	0.0	0.0	1,470.0	4,976.6	52,360.2	86.1	0.0	65,042.9	0.0	130.1	124,066.0
都市ガス	0.0	0.0	87,111.8	179,850.0	94.2	203,886.8	0.0	0.0	460,117.0	78,272.4	0.0	1,009,332.2
一般廃棄物焼却	0.0	0.0	0.0	0.0	2,559,432.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2,559,432.5
プラスチック焼却	0.0	0.0	0.0	0.0	5,706,510.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5,706,510.2
職員排出 可燃ごみ焼却	2.5	3.0	5.9	9.5	7.0	13.4	7.3	1.9	2.0	3.8	4.6	60.9
職員排出 プラスチック焼却	79.7	94.9	185.9	299.7	220.1	424.9	231.4	60.7	64.5	121.4	144.2	1,927.4
ボイラー	0.0	0.0	0.0	0.0	1,501.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1,501.5
自動車走行 (カーエアコン含)	0.0	0.0	2,147.8	1,013.1	1,808.0	2,628.4	923.9	0.0	315.2	412.6	547.9	9,796.9
し尿処理	0.0	0.0	0.0	0.0	26,575.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	26,575.9
下水処理	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	575,246.7	575,246.7
浄化槽使用	0.0	0.0	0.0	13,783.4	4,796.1	22,727.4	23,613.2	0.0	28,971.0	324.1	540.1	94,755.1
合計(kg-CO ₂)	82.2	97.8	483,542.7	2,345,190.1	10,718,102.2	1,575,438.4	127,225.5	62.6	2,258,920.3	520,604.7	4,931,272.5	22,960,539.1

※四捨五入をしているため、合計が必ずしも一致しません。

表4 平成30年度の温室効果ガスの種別二酸化炭素換算排出量

温室効果ガス	排出量（t）	地球温暖化係数	二酸化炭素換算排出量
			（t—CO ₂ ）
二酸化炭素	21,907.3	1	21,907.3
メタン	11.9	25	298.2
一酸化二窒素	2.5	298	752.5
HFC	0.00177	1,430	2.5
計	21,921.8		22,960.5

図2 平成30年度温室効果ガス排出量構成比



参考 飯能市における森林の温室効果ガス削減量

飯能市の森林面積

14,605ha（第5次総合振興計画より）×8.8t/ha（※）

=128,524 t-CO₂

飯能市における森林の温室効果ガス削減量は、飯能市の事務事業における排出量の約6倍になります。

※40年生前後のスギ人工林1haが1年間に吸収する二酸化炭素の量（林野庁HP）

3 温室効果ガス排出削減に向けて

1 温室効果ガス排出削減の具体的な取組

①電気使用量の削減

- ・始業前、昼休み、終業時には市民サービスに支障のない範囲で照明を消します。
- ・廊下や通路などは、最小限の照明を使用します。
- ・会議室、給湯室、更衣室などは、使用時以外は消灯します。
- ・昼休みなどOA機器を長時間使用しない時は電源を切ります。
- ・使用時以外の電気機器は、コンセントからプラグを抜き、待機電力の削減に努めます。
- ・プリンターは、その日の最初の使用者が電源を入れます。
- ・エレベーターは、荷物の運搬等を除き使用を控えます。
- ・計画的かつ効率的な事務執行を図り、ノー残業デーを励行します。
- ・電気機器等の導入や交換時には、LEDなど省エネタイプの機器導入に努めます。
- ・その他電気使用量の削減に努めます。

②自動車の燃料消費量の削減

- ・ノーカーデーの推進に努めます。
- ・自動車利用時には、アイドリングストップを励行し、急発進、急加速をしないなどのエコドライブを実践します。
- ・公共交通機関の利用が可能な時は、これらの交通手段の利用に努めます。
- ・自動車の調達に際しては、低燃費車や低公害車を導入します。
- ・タイヤの空気圧点検等、適切な車両整備を行います。
- ・目的地が近距離の場合などは、徒歩での移動に努めます。

③空調設備等の燃料消費量の削減

- ・空調機の稼動期間、稼動時間や冷暖房の設定温度を適切に調整します。
- ・クールビズ、ウォームビズに努めます。
- ・冷暖房中は、窓の開放は必要最小限に行ないます。
- ・給湯などは効率的に使用します。
- ・バイオマス機器（ペレットストーブ）の利用を推進します。

2 温室効果ガス排出の抑制に配慮した取り組み

①グリーン購入の推進

- ・環境に配慮した物品の購入に努めます。
- ・資源やエネルギーの消費が少ない物品の購入に努めます。
- ・再使用が可能な物品の購入に努めます。
- ・リサイクルが可能な物品の購入に努めます。
- ・長期間使用ができる物品の購入に努めます。
- ・廃棄するときに適正な処理や処分が容易な物品の購入に努めます。

②紙類使用量の抑制

- ・資料・チラシ等は適正部数を作成します。
- ・トナーカット削減率50%を目指します。

- ・両面コピー、両面印刷、集約印刷（２ページ以上を１ページに印刷すること）に努めます。
- ・使用済コピー用紙の裏面使用を励行します。
- ・庁内LANを積極的に活用し、印刷物削減に努めます。
- ・使用済封筒は、庁内用等に再利用します。
- ・ミスコピーをしないよう留意するとともに、ミスコピー用紙は裏面コピー、メモ用紙等に使用します。

③リサイクル、リユースの推進

- ・印刷物は、再生紙を利用します。
- ・ビン、カン、ペットボトル、プラスチック、紙類等は、分別してリサイクルを徹底します。
- ・使用可能で不要になったものは、庁内掲示板等を活用し再利用に努めます。

④水の使用量の削減

- ・手洗い、食器洗い等の際には、こまめに水を止めます。
- ・お湯は必要量だけ沸かし、電気ポットの使用は最小限に抑えます。
- ・水量の調整など節水に努めます。

⑤廃棄物の削減

- ・ごみの分別を徹底し、ごみの発生の抑制に努めます。
- ・割り箸の使用をやめ、マイ箸の使用を徹底します。
- ・イベント等の開催に際しては、使い捨て容器の使用を自粛し、ごみの分別など環境に配慮します。
- ・シュレッダーの使用は個人情報に記載されているものに限りします。
- ・マイバッグ等を利用し、レジ袋や過剰包装は原則として断ります。

⑥緑化の推進

- ・森林の温室効果ガスの吸収作用をより強化するため、市有林の整備に努めます。
- ・公共施設内に草花や木を植栽し、緑化を推進します。
- ・窓辺の緑化を推進します。

⑦環境に配慮した建設工事の推進

- ・環境に配慮した設計に努め、再生材の利用を推進します。
- ・低騒音、低振動、低排出ガス等、環境に配慮した施工方法を請負業者に要請します。
- ・公共施設の整備に際しては、太陽光など新エネルギーの活用や環境に配慮した設備等の導入を検討します。
- ・地産地消の観点から、西川材など地元産品を使うように努めます。

資料編

【資料1】対象施設等一覧表(行政機構図順2019年4月現在)

所属部署		所属・施設等
議会総務課		
秘書室		
危機管理室		危機管理室
		防災行政無線
		消防団施設
行政不服審査室		
企画部	地方創生推進室	地方創生推進室
	企画調整課	企画調整課
	情報戦略課	情報戦略課
総務部	庶務課	庶務課
	職員課	職員課
	契約検査課	契約検査課
財務部	財政課	財政課
	管財課	本庁舎・本庁舎別館・第二庁舎
	市民税課	市民税課
	資産税課	資産税課
	収税課	収税課
市民生活部	地域活動支援課	地域活動支援課
		富士見地区行政センター
		旧南川小学校
		旧北川小学校
		飯能中央地区行政センター
		第二区地区行政センター
		精明地区行政センター
		双柳地区行政センター
		加治地区行政センター
		加治東地区行政センター
		美杉台地区行政センター
		南高麗地区行政センター
		吾野地区行政センター
		東吾野地区行政センター
		原市場地区行政センター
		名栗地区行政センター
		あすなろ会館
		ふるさと会館
		市民活動センター
	賑わい創出課	賑わい創出課
	市民課	市民課
		飯能駅サービスコーナー
	生活安全課	生活安全課
		道路照明灯
	交通政策室	交通政策室
	市民会館	市民会館

	所属部署	所属・施設等
産業環境部	産業振興課	産業振興課
	観光・エコツーリズム推進課	観光・エコツーリズム推進課
		さわらびの湯
		観光トイレ
		観光案内所
	農業振興課	農業振興課
		ふれあい農園施設
		農林産物加工直売所
	鳥獣被害対策室	鳥獣被害対策室
	森林づくり推進課	森林づくり推進課
林業センター		
カヌー工房		
環境緑水課	環境緑水課	
資源循環推進課	資源循環推進課	
	クリーンセンター	
	環境センター	
健康福祉部	地域・生活福祉課	地域・生活福祉課
		南高麗福祉センター
		原市場福祉センター
	障害者福祉課	障害者福祉課
		総合福祉センター (身体障害者福祉センター)
		つぼみ園
		介護福祉課
	総合福祉センター (老人福祉センター)	
	敬愛園	
	子育て支援課	
		総合福祉センター (児童センター)
		子育て総合センター
		美杉台児童館
		トーベ・ヤンソン
		あけぼの子どもの森公園
	保育課	保育課
		山手保育所
		第二区保育所
		富士見保育所
		浅間保育所
		加治保育所
		加治東保育所
		美杉台保育所
吾野保育所		
原市場保育所		
健康づくり支援課	健康づくり支援課	
	保健センター	
	保健センター名栗分室	
保険年金課	保険年金課	

所属部署		所属・施設等
健康福祉部	医療政策室	医療政策室
		東吾野医療介護センター
		訪問看護ステーション
		南高麗診療所
		名栗診療所
建設部	まちづくり推進課	まちづくり推進課
	道路公園課	道路公園課
		公園灯
	東飯能駅自由通路	
	建築課	建築課
	区画整理課	区画整理課
会計課		
上下水道部	水道業務課	水道業務課
	水道工務課	水道工務課
		小岩井浄水場
		本郷浄水場
		名栗浄水場
		美杉台ポンプ場
		永田台ポンプ場
		坂石配水場
		県水受水場
		有間増圧ポンプ場
		大河原第二配水場
	下水道課	下水道課
		浄化センター
		原市場浄化センター
		マンホールポンプ場
選挙管理委員会		
監査委員会事務局		
公平委員会		
農業委員会事務局		
固定資産評価審査委員会		
学校教育部	教育総務課	教育総務課
	学校教育課	学校教育課
		教育センター
	名栗幼稚園	名栗幼稚園
	飯能第一小学校	飯能第一小学校
	飯能第二小学校	飯能第二小学校
	南高麗小学校	南高麗小学校
	加治小学校	加治小学校
	精明小学校	精明小学校
	原市場小学校	原市場小学校
	富士見小学校	富士見小学校
	加治東小学校	加治東小学校
	双柳小学校	双柳小学校
	美杉台小学校	美杉台小学校
	名栗小学校	名栗小学校
	奥武蔵小学校	奥武蔵小学校

	所属部署	所属・施設等
学校教育部	飯能第一中学校	飯能第一中学校
	南高麗中学校	南高麗中学校
	飯能西中学校	飯能西中学校
	原市場中学校	原市場中学校
	加治中学校	加治中学校
	美杉台中学校	美杉台中学校
	名栗中学校	名栗中学校
	奥武蔵中学校	奥武蔵中学校
	南高麗給食共同調理場	南高麗給食共同調理場
	原市場給食共同調理場	原市場給食共同調理場
	双柳給食共同調理場	双柳給食共同調理場
	名栗給食共同調理場	名栗給食共同調理場
	奥武蔵給食共同調理場	奥武蔵給食共同調理場
生涯学習スポーツ部	生涯学習課	生涯学習課
	スポーツ課	スポーツ課
		市民体育館
		市民プール
		飯能第一中学校屋外照明施設
		名栗スポーツ広場
	図書館	図書館
		こども図書館
	博物館	博物館
		名栗くらしの展示室